押さないで！フィッシングメール

フィッシングメールは様々な文面で個人情報を盗み取ろうとします。メールに記載のＵＲＬや 確認する のようなボタンを押さないようにしましょう。

もし、フィッシング被害にあったら

▶入力してしまった情報の確認

氏名、電話番号、住所の他、口座情報やクレジットカード情報、メールアドレスやアカウント情報等、入力してしまった情報の確認をしましょう。
必要があればそれぞれの関係企業（カード会社や金融機関）へ連絡しましょう。

▶警察への相談

もし、入力した情報を悪用されて不正アクセスや、クレジットカードの不正利用等の被害を受けたら、最寄りの警察署へ相談してください。

フィッシングメールは年々巧妙になっていて、本物と見分けがつかないものが多くなってきているので注意してください。